

# 環境をつくり、 環境を保全する「農」



## 環境をつくる農業・農村

日本の農業は、「安心安全な食べものをつくる」という重要な役割だけでなく、古くから自然環境を保全し、さらには伝統芸能などの文化も育んできました。自然と共生し、農業を発達させてきた日本ならではの、農業のもう一つの顔ともいえます。これは「農業の多面的機能」と呼ばれています。

たとえば水田は、洪水や土砂崩れを防止し、地下水も蓄えています。そして、生きものを育み、気温も調整します。また、美しい農村の風景は、わたしたちの心を和ませてくれ、教育や休養の場として大きな役割を果たしています。こうした多面的機能は、農業が持続されてこそ、発揮される働きであるのです。

## 農業の「多面的機能」をお金に換算すると

■農業の多面的機能の貨幣評価

| 項目                  | 評価額         |
|---------------------|-------------|
| 洪水を防ぐ               | 3兆4,988億円/年 |
| 川の水の量を安定させる         | 1兆4,633億円/年 |
| 雨水を地下水として蓄える        | 537億円/年     |
| 土が流れ出すを防ぐ           | 3,318億円/年   |
| 土砂崩れを防ぐ             | 4,782億円/年   |
| 水をきれいにする            | 123億円/年     |
| 暑さをやわらげる            | 87億円/年      |
| 旅行など心の安らぎをもたらす      | 2兆3,758億円/年 |
| (参考) 農業の総産出額(2002年) | 8兆9,261億円/年 |

2001年日本学術会議答申を基に作成

農業の多面的機能には、「自然環境の保全」「国土の保全」「水源のかん養」「気候緩和」、さらには「良好な景観の形成」「情操教育」「保健休養」などが挙げられます。これらをお金に換算するとどのくらいになるのでしょうか。現在、算出されている総産出額は、なんと約9兆円。

あなたは、農業の「多面的機能」のどんな機能を知っていますか？まさに「多面的」な農業。その多彩な豊かさをより深く知り、守ってきたいものです。

